

週報



2018年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天-国の真の主人になろう

2018年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2018年 活動指針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と地域化及び家庭教会推進
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

復活論を中心とした生きる喜び！

● 「復活は人間が墮落によってもたらされた死、すなわちサタンの主管圏内に落ちた立場から、復帰摂理によって神の直接主管圏内に復帰されていく、その過程的な現象を意味するのである。したがって、罪を悔い改めて、昨日の自分より今日の自分が少しでも善に変わるとすれば、我々はそれだけ復活したことになる。」
(原理講論 p213)

● 「善悪の実を取って食べた日には、きっと死ぬであろうと言われた神のみ言どおりに、善悪の実を取って食べて墮落したアダムとエバが、死んだのは事実であった。しかし、彼らには、外見的には何らの異変も起らなかったのである。変わったことがあるとすれば、不安と恐怖によって、瞬間的に彼らの顔色が変わる程度であっただろう。ゆえに、墮落した人間が善悪の実を取って食べた以前の人間に復活するとしても、その外形上に何らの変化も起らない。」
(原理講論 p214)

● 「墮落人間が復活によって、神の主管をうけるようになれば、必然的に、その心霊に変化を起こすようになるのである。このような心霊の変化によって、人間の肉身もサタンの住まいから神の宮へと、事実上聖化されていくのである。」
(原理講論 p215)

● 「地上の肉身生活において、完成されずに他界した霊人たちが復活するためには、地上に再臨して自分たちが地上の肉身生活で完成されなかったその使命部分を、肉身生活をしている地上の聖徒たちに協助することによって、地上人たちの肉身の身代わりに活用し、それを通して成し遂げるのである。」
アーヂュ！
(原理講論 p225)

